

中間時代

第一部 神の歴史計画から見る中間時代

□この学び全体のアウトライン

第一部 神の歴史計画から見る中間時代

第一章 中間時代とは

第二章 神の歴史計画

第二部 反キリストの予表

第一章 反キリストの予表に関する預言

第二章 歴史的成就＝アンティオコス4世・エピファネス

第三章 宮きよめの祭り（ハヌカ）

第三部 宮きよめの祭りでのメシアの教え

第一章 イエスの神性宣言と光の奇跡との関係（ヨハネ10：22～39）

第二章 「光の中を歩む」（Ⅰヨハネ1：5～9）

第一章 中間時代とは

1. 旧約聖書時代の最後の預言者は、マラキ。マラキの預言から、イエスの誕生までの間の時期を、中間時代と呼ぶ。約 430～450 年の期間。
2. マラキの登場前・・・エズラ 1～6 章
 - (1) エズラ 1：1～2：2
 - ① 1：1～4 ペルシヤの王クロスの勅令・・・イスラエルの民をバビロン捕囚から解放し、故郷に帰ることを許す。そしてエルサレムに神殿を再建することを命じた。紀元前 538 年頃
 - ② 1：5～2：2 民の帰還
 - ユダ族でダビデの家系のゼルバベル（1：8「ユダの君主シェシュバツァル」、マタイ 1：12「ゾロバベル」）
 - レビ族の祭司 ヨシュア
 - (2) エズラ 3 章・・・神殿再建工事に着工 紀元前 536 年
 - (3) エズラ 4～5 章・・・神殿再建工事の一時中断
 - ① 4 章 在住異民族による妨害の経緯
 - 4：24 ダリヨスの治世第 2 年まで中止 紀元前 520 年
 - ② 5 章 工事再開の経緯
 - 預言者ハガイとゼカリヤ
 - ③ 6 章 ダリヨス王による勅令の再確認、工事の完成
 - 6：15 ダリヨスの治世第 6 年に完成 紀元前 516 年
3. マラキの登場前、イスラエルの人々は、何を待ち望んでいたのか
 - (1) ハガイの預言 ハガイ 2：20～23（ダリヨス王の第 2 年の第 7 の月の 24 日）
 - ① 神は、天と地を揺り動かす。
 - ② もろもろの王国の王座をくつがえす。
 - ③ 異邦の民の王国の力を滅ぼし、戦車とそれに乗る者をくつがえす。馬と騎兵は彼ら仲間同士の剣によって倒れる。
 - ④ その日、ゼルバベルは、神に選ばれて、「わたしはあなたを印形のようにする」。
 - (2) ゼカリヤの預言 ゼカ 14：1～21 （7：1、ダリヨス王の第 4 年）
 - ① 主の日（1～5、12～15）
 - ② メシアの王国（6～11、16～21）

4. マラキの活動時期・・・エズラ7章～10章、ネヘミヤ記

- (1) 神殿再建工事が終わってから数十年。しかし、神殿に神の栄光は戻らず、メシアの時代は来ない。
- (2) エズラが帰還したのは、紀元前458年
- (3) ネヘミヤが帰還して城壁を完成させた 紀元前445年
- (4) ネヘミヤの任期は紀元前433年まで
- (5) 沈鬱の時代にあつて、「わたしの使者」という意味の名であるマラキが、神のメッセージを伝えた。
- (6) おそらく、エズラやネヘミヤと同じ時期（紀元前458年～433年）

マラキの活動期間

5. マラキの預言

(1) 3:1

- ① メシアの前に、先駆者が来る → バプテスマのヨハネ
- ② メシアは、突然、神殿に来る → ヨハネ2:13～21
- ③ メシアは、イスラエルが待ち望んでいる契約の使者である
- エレミヤの新しい契約（エレ31:31～34）
 - マタイ26:28「これは、わたしの契約・・・」

(2) 3:2～5

- ① メシアが来る日は、神のさばきの日である・・・メシア再臨のとき

(3) 4:5～6

- ① 神のさばきの日は、「主の大いなる恐ろしい日」
- ゼカリヤ14:1では「主の日」
- ② その時期が来る前に、主は預言者エリヤをイスラエルに遣わす

6. イエスが生まれたのは、紀元前7～6年頃（ヘロデ大王の死去は紀元前4年）。この当時の、人々が待ち望んでいたのは・・・

- (1) メシアが生まれる → ルカ2:8～11、25～32、マタ2:4～6
- (2) 預言者エリヤが来る → ヨハネ1:21、マタ17:10～12
- (3) メシアが現れる → ヨハ1:19～20、45～46
- (4) 主の日が来る・・・異邦人の国々が覆り、軍隊が減びる
- (5) メシアの王国が立つ → マタ3:1、20:20～23、使1:6～7

7. マラキの預言から、イエスの誕生までの間の時期を、中間時代と呼ぶ。
 - (1) 約 430～450 年の期間
 - (2) ただし、この時代の中で起きる出来事について、聖書が全く言及していないわけではない。ダニエルの預言などにより、重要な出来事があらかじめ啓示されていた
 - (3) 第二章で神の歴史計画の全体像を見たうえで、第二部で中間時代での重要な出来事、反キリストの予表となる人物を扱う。